

乳児保育専門研修Ⅰ 開催要綱

【社会的養護処遇改善加算対象研修】

趣旨 乳児保育における基礎的な知識を理解・再確認し、保護者との連携の重要性について改めて考えます。

乳児期のこどもの心身の発達を学び、愛着形成や保護者支援における保育者の専門性について、理解を深めることを目的に開催します。

<この研修のポイント>

- 「アタッチメント」とは何か、こどもの発達にどう影響するかなどの基本が学べます
- 保育者が知っておくべき乳児期に罹患しやすい疾患の特徴や、その予防法について学びます
- 保育の専門職として保護者にどのように寄り添うことができるのか、保育者ならではの対応について学べます

<こんな方におすすめ>

- 乳児保育に携わって間もない方
- 乳児保育における基礎的な知識を再確認したい方
- 乳児とかかわる保育者としての役割を再認識したい方

開催形式

オンライン（オンデマンド配信）

対象

保育所・認定こども園・母子生活支援施設・児童養護施設・乳児院等において乳児保育を担当する保育士・施設職員等

配信期間

令和8年11月10日（火）～12月28日（月）

申込期間

令和8年 9月10日（木）～10月 8日（木）

研修費用

会員・準会員 5,000円 非会員 12,000円

受講決定

令和8年10月15日（木）までにご連絡します。

時間	研修科目	研修内容
約 90 分	講義 1 「乳児期の発達と保育者の役割」	<p>乳児期における心や身体の成長にとって、最も重要な環境や要素は、こどもの一番近くにいる大人の存在です。</p> <p>こどもが不安や恐怖により感情が崩れた時、それを受け止め応援することで、こどもが安心感に浸るアタッチメントの形成が重要です。</p> <p>ここでは、発達におけるアタッチメントの重要性と保育者が担う役割について考えます。</p>
約 90 分	講義 2 「乳児期の病気と予防」	<p>乳児保育に携わる保育者が知っておくべき発熱疾患の特徴や受診の目安を理解するとともに、具体的な予防法についても理解します。</p> <p>乳児期の特徴的な各種感染症について、最新の知識を学びます。</p>
約 90 分	講義 3 「乳児期の保護者に寄り添う支援」	<p>乳児期の子をもつ保護者の姿や、その保護者とかかわる保育者に期待される役割について、具体的事例を通して考察します。保護者に対し、共感的に寄り添うための視座を考えます。</p>

※本研修は、対象施設〔児童養護施設、児童自立支援施設、母子生活支援施設、児童心理治療施設、乳児院〕における処遇改善加算区分〔Ⅱーア、Ⅲーア、Ⅳーア〕該当研修です。
 詳細については、北海道・札幌市担当所管等にご確認ください。